

Carlo A. Rossi

# Hab & Gut

Wealth is good. Wealth and respect is better!

3人～5人向け 10才以上  
所要時間:45分

新進の実業家たちは、自らの富を増やすために重要な商品の株を巧みに売買することで利益を得ようとしています。自らの地位を利用して、彼らは投資の参考となるような裏情報を得ています。しかしながら、他の実業家たちも同じような裏情報をもっています。したがって、自分の戦略と直観によって他の実業家を出し抜き、そしてかつために自分の知識を参考にしながら、他の実業家の投資に対応しなければなりません。しかしながら、個人的な富だけではトップに君臨することはできません。実業家は名声も獲得しなければなりません。名声を得るためには、慈善事業に寄付をすることで利己的でないということを示さなければなりません。一生懸命稼いだ富を少ししか寄付しない利己的な実業家は、いくら富と築き上げたとしてもトップの実業家の仲間入りはできません。

## ゲームの目的

ゲーム終了時に最も多くのお金を稼いだプレイヤーが勝者となります。しかしながら慈善事業に寄付した額が最も少ないプレイヤーは、いくら富を築き上げたとしても、勝者を決めるまえにゲームから脱落します。

## ゲームの手順

ゲームは2つのラウンドからなります。各ラウンドは4つのターンで構成され、各ターンはさらに以下の2つのフェイズからなります。

- 1) 株式売買フェイズ
- 2) 株価操作フェイズ

## 株式売買フェイズ

スタートプレイヤーから時計回りに各プレイヤーは、以下のアクションのうちどちらか一方もしくは両方をプレイすることができます。またパスしてもかまいません。

- 株を購入するか売却することができます(両方はできません)
- 自分の所有する株を1枚慈善投資ボードに置きます



**株式カードの購入：**プレイヤーは株式カードを1～3枚購入することができます。株式カードのストックからカードを受取り、その株価の時価を銀行に支払います。購入した株式カードは伏せて自分の前におきます。

注意：プレイヤーは、価格が0の商品の株式カードを購入することはできません。

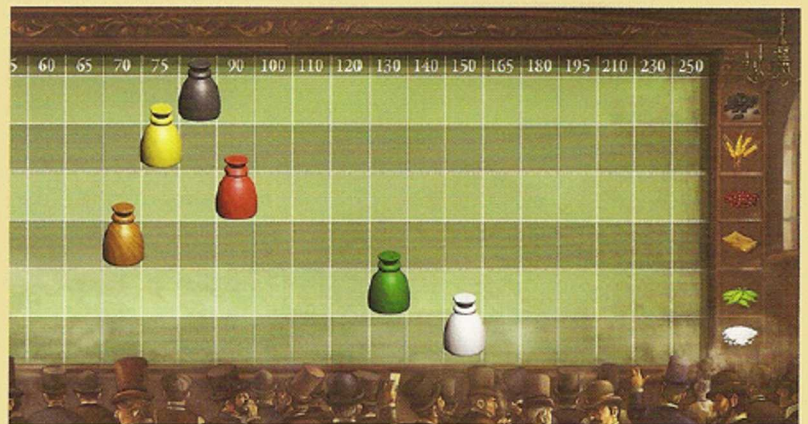
**株式カードの売却：**プレイヤーは所有する株式カードを1～3枚売却することができます。株式カードはそれぞれのストックに戻され、その株式の時価（ゲームボードの価格マーカーによって示されています）での売却益を銀行から得ます。

例：

プレイヤーAは株式カードの購入を決め、価格80のコールの株式1枚と価格70のゴムの株式2枚を購入しました。プレイヤーAはストックから株式カードを受取り、 $80 + 70 + 70 = 220$ を銀行に支払いました。

プレイヤーBは、株式の売却を決めました。彼は価格150の塩の株式1枚と価格130のお茶の株式1枚を売却しました。プレイヤーBはそれら2枚の株式カードをストックに戻し、 $150 + 130 = 280$ を銀行から受け取りました。

プレイヤーCはこのターン株式の売買をしないことにしました。

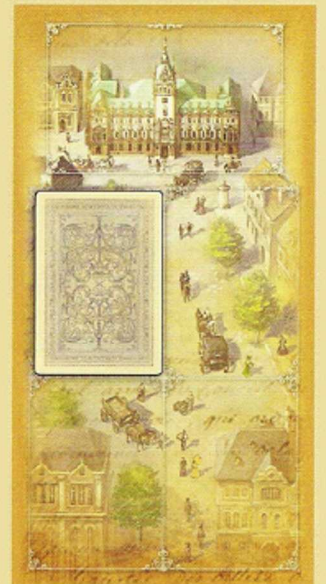


**慈善投資：**プレイヤーは所有する株式1枚を裏向きにして慈善投資ボードに置きます

重要：慈善投資ボードにおいた株式カードはラウンドが終了するまで売却できませんし、自分が稼いだお金としてカウントしません。これらの株式カードは慈善事業へ寄付するために購入された株式なのです。ゲーム終了時、慈善事業への寄付が最も少ないプレイヤーは、いくらお金を稼いでいたとしても自動的にゲームから脱落します。

例：

プレイヤーAは、このターン慈善投資することに決めました。彼は株式カード1枚を選び（購入したばかりの株式カードでもかまいません）、自分の慈善投資ボードに裏向きにしておきました。このカードはラウンド終了時までボードの上に置いておき、ラウンド終了時に現金化されます。この現金は自分の資産としてはカウントしません。



## 株価操作フェイズ

各プレイヤーは、スタートプレイヤーから時計回りの順にカードホルダー1つ(自分の左側のカードホルダーか右側のカードホルダーのどちらか一方)から株価操作カードを1枚選び、もう一方のカードホルダーからカード1枚を選ばなければなりません。2枚のカードのうちどちらか一方はカードに記載されている数字をそのまま効果として使いますが、もう一枚は効果を半減させて使います。同じカードホルダーから2枚カードを選ぶことはできません。

カードのプレイ: プレイヤーは選んだカードをオープンにし、カードに書かれている数字の分だけ対応する商品のマーカーを動かします。その後、カードは捨て札にします。

半減効果カードのプレイ: プレイヤーは選んだカードをオープンにして、カードの書かれている数字の半分だけ対応する商品マーカーを移動させます。その後カードは捨て札にします。

注意: 商品は株式取引ボード上の価格以上もしくは以下にはなりません。もしマーカーがボードのどちらかの端にあって、カードが出されたら、動かせる範囲でマーカーを動かします。

株価操作フェイズが終了したら、ターンが終わります。スタートプレイヤーマーカーを左のプレイヤーに渡して、次のターンが始まります。

例: プレイヤーAのターンで株価操作を行います。プレイヤーAは現在塩の株式カードを2枚所有しています。そこで彼は+6の塩価格操作カードを選び、塩の価格を6マス上げて次のターンに塩を売って大きな売却益を期待します。2枚目の価格操作カードとして彼は+6のコーヒー価格操作カードを選び、その効果を半減させて+3にして使います。プレイヤーAは、他のプレイヤーがコーヒーの株式を所有していることを知っているので、+6のコーヒーの価格操作カードをそのまま使いたくはありません。



## 第1ラウンドの終了

カードホルダーの全てのカードをプレイされたらラウンドが終了します。全てのプレイヤーは慈善投資ボード上の株式カードをオープンにして、その商品の時価にそって現金を受け取ります。これらの株式カードは銀行に戻され、ここで現金化された現金は寄付金として慈善ボードの上においておきます。

注意: この現金はゲームが終了するまで凍結され使うことができません。このフェイズは、誰が脱落するリスクがあるのかチェックするのに有効です。

株価操作カードを全てシャッフルして、各プレイヤーに8枚ずつ配ります。各プレイヤーは8枚のカードを左側のカードホルダーに並べます。価格マーカーは現在の位置のまま動かしません。これで2ターン目が始まります。

## ゲーム終了と勝利条件

第2ラウンド終了時、各プレイヤーは慈善投資ボード上の株式を売り、時価にそって現金を受け取ります。この現金は第1ラウンド時に現金化した寄付金にくわえます。寄付金が最も少ないプレイヤーは自動的にゲームから脱落します。同点の場合には、同点のプレイヤーは全て脱落します。ここで寄付金は全て銀行に戻します。 © 2008 Winning Moves

最後に、残ったプレイヤーは自分の所有する株式を売却します。売却して一番お金を多く手にしたプレイヤーが勝者です。



# Hab & Gut

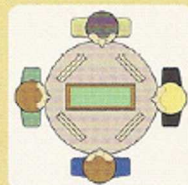
## Game Setup

### 内容物

- ゲームボード1枚
- 価格マーカー6個
- 慈善投資ボード5枚
- カードホルダー5個
- スタートプレイヤーマーカー1個
- 株価操作カード54枚 (各商品ごと+2×2枚、+4×2枚、+6×2枚、-6、-4、-2)
- 株式カード60枚 (各商品10枚ずつ)
- 紙幣

**1** テーブル中央にゲームボードを置きます。このボードに6つの商品の価格が示されます。価格が40のところには各価格マーカーを置きます。これは各商品のスタート時の価格です。6つの商品は、コーン（黒）、小麦（黄）、コーヒー（赤）、ゴム（茶）、お茶（緑）、塩（白）です。

**2** ゲームに参加する人数分カードホルダーを置きます。カードホルダーには株価操作カードを立てます。各プレイヤー2つのカードホルダーのカードを見ることができるようカードホルダーはプレイヤーの間に置きます。



**7** 最も若いプレイヤーがスタートプレイヤーになり、スタートプレイヤーマーカーを受け取ります。

**5** 60枚の株式カードを種類ごとにわけて、ゲームボードの脇に置いておきます

**3** 54枚の株価操作カードをシャッフルし、各プレイヤーに8枚ずつ配ります。各プレイヤーは自分の左側にあるカードホルダーに株価操作カードを立てます。ホルダーに立てるときに商品ごとにまとめてホルダーに立てると便利です。各プレイヤーは自分の右側のカードホルダーと左側のカードホルダーの両方が見えるようにします。残った使わない株価操作カードは脇に置いておきますが、後でまた使うので片付けません。

**6** 紙幣をわけて、ゲームボードのそばに置いておきます。誰か1人をバンカーに決めて、バンカーは各プレイヤーに資金300を配ります。

**4** 各プレイヤーは自分の前に慈善投資ボードを置き、そこにゲーム中の慈善事業への寄付が示されます。株式カードを置く場所が4つあり、ゲームのラウンド終了時に株式を売却して得た現金をおくスペースが1箇所あります。これは、慈善事業への寄付と個人的な資産を分けておくのに役立ちます

